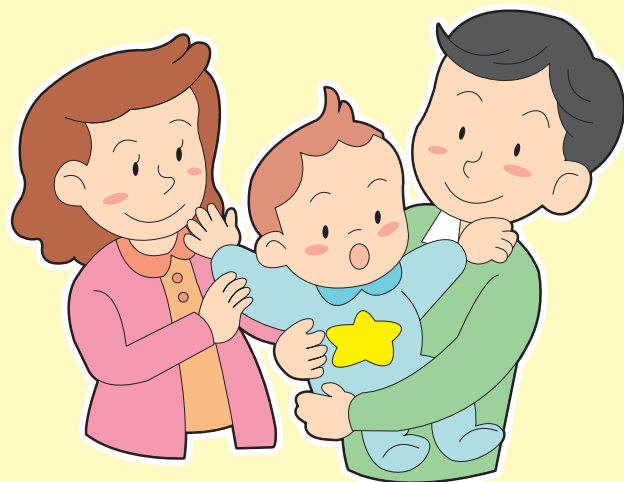


小児救急 医療ガイドブック

改訂第11版

夜間や休日の

上手なお医者さんのかかり方





はじめに

子どもって、本当に大切な宝物ですね。だから、ちょっと熱があったり、泣きやまなかったり、いつもと変わったことがあったら、すごく心配になってしまいます。

夜間や休日など、かかりつけ医が閉まっているときは、どこへ行ったらいいのか、困ってしまったことはありませんか。

そんな、いざというときに困らないようにこのガイドブックを役立てていただきたいと思います。

使い方のポイントは、次のとおりです。

1 夜間や休日に病気になったときに備えた『知恵袋』です。

家で一晩様子を見て大丈夫なのか、どこに行けばいいのかなど。

2 家庭での対処方法については、普段から『かかりつけ医』に相談しておきましょう。

かかりつけのお医者さんは、頼りになる相談相手です。かかりつけ医のアドバイスや育児書等での知識をベースに、このガイドブックをお使い下さい。

3 いざというときに使えるように、母子健康手帳やマイナンバーカードなどと一緒に持っています。

使おうと思ったら、どこにあるのか分からない・・・こんなことにならないように、普段使うものと一緒にしておきましょう。

お父さん、お母さんが楽しく、安心して子育てができるよう、本書が少しでもお手伝いできれば幸いです。

も

く

じ

はじめに

1 病気になったら、どこに行ったらいいの？

- 1 病気の程度によって医療機関を使い分けよう 2
～ガイドブックの使い方～
- 2 上手なお医者さんのかかり方 3
- 3 休日夜間急患センターってどんなところ？ 4
- 4 休日夜間急患センターなどの情報 5~8
(富山・高岡・砺波・新川)

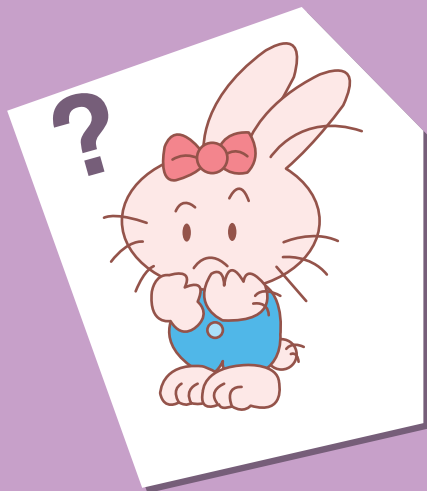
2 こんなときは、どうすればいいの？

- 1 熱を出したとき 10
- 2 せき・息が苦しいとき、喘息の発作がでたとき 11
- 3 下痢をしたとき 12
- 4 吐いたとき 13
- 5 おなかが痛いとき 14
- 6 けいれん（ひきつけ）を起こしたとき 15
- 7 頭を打ったとき 16
- 8 やけどをしたとき 17
- 9 誤飲・誤食をしたとき 18

3 その他

- 1 救急車の呼び方 20
- 2 その他の情報（子ども医療電話相談等） 21~22
※メモ欄 23~25
※かかりつけ医記入欄 26~27

1 病気になったら どこに行ったらいいの？



1 病気の程度によって医療機関を使い分けよう

ガイドブックの使い方



夜間や休日に
子どもの具合が悪くなった

症状を確認しましょう
『熱』『せき』『吐いた』『誤飲・誤食』など
(P10~18)



#8000

自宅で様子を見るか、どの医療機関を受診するか、判断に迷ったら、電話相談(#8000)することもできます(P21)

1 

自宅で様子を見ましょう。
翌日、かかりつけ医を受診しましょう
◇不安であれば、急患センターへ

2 

各地区の休日夜間急患センターへ行きましょう(P5~8)

3 

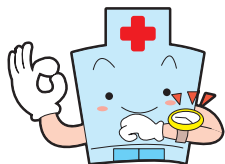
119
救急車を呼びましょう。(P20)

入院が必要であったり、より詳しい検査が必要な方は、救急当番病院を紹介されます。



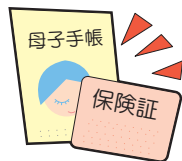
❁ 症状別の対応内容等については、皆様の判断の目安としていたたくものです。不明な点などについては、かかりつけ医にご相談下さい。

2 上手なお医者さんのかかり方



子どもの症状や 様子が分かる 人が連れて行く

- 子どものそれまでの様子が分かる人が一緒に連れて行きましょう。(熱、食事の状況、飲ませた薬などについて説明することができる人)



診療時間内に 受診しましょう

- 診療には、医師の他にも看護師など多くのスタッフが必要です。スタッフがそろっている通常の診療時間に受診するのが一番です。
- かかりつけ医を決めて、日頃からいざという時に、相談できるようにしておきましょう。

受診のときに 持っていくと便利なもの

- 母子健康手帳、マイナンバーカード又は資格確認証、診察券、熱の状況を書いた体温表(グラフ)、病気の経過を書いたメモ、おくすり手帳
- 飲んでいる薬や名前の分かるもの
- 着替え、タオル、ティッシュペーパー、紙おむつ、待ち時間のためのおもちゃや絵本など

3 きゅうじつ や かんぎゅう かん 休日夜間急患センターって どんなところ？

夜間や休日など、かかりつけ医は休診中。
症状は重くない。でも、翌日まで待つのはちょっと心配！

と思ったら…

休日夜間急患センターへ行こう!!

- ◆ 休日夜間急患センターとは、夜間や休日に地域のお医者さんが交代で診療しているところです。県内には小児科のあるセンターは4つあります。

富山市・医師会急患センター・高岡市急患医療センター
砺波医療圏急患センター・新川医療圏小児急患センター

急患センターへ行くメリット!!

- 小児科のお医者さんがいます。

大きな病院に行っても、夜間や休日は、必ずしも小児科のお医者さんがいるわけではありません。

- ◆ 「重症だ」と急患センターのお医者さんが判断した場合は、救急当番病院を紹介されます。

(通常、急患センターから病院へ、患者さんの症状などについて連絡が入れられます。)



富山市・医師会急患センター

(富山市今泉北部町2番地76)

● 電話番号 ●

076-425-9999

● 診療時間 ●

(受付終了時間は、診療終了時間の15分前です。)

小児科 外科

平日・土曜 19:00~24:00

(外科の土曜診療は14:00~24:00)

日・祝日等

9:00~17:30 18:30~24:00

内科

平日 19:00~24:00

土曜 14:00~24:00

日・祝日等

9:00~17:30 18:30~24:00

眼科

平日 19:30~22:00

(ただし、祝日を除く)

第2・4・5日曜 9:00~17:30

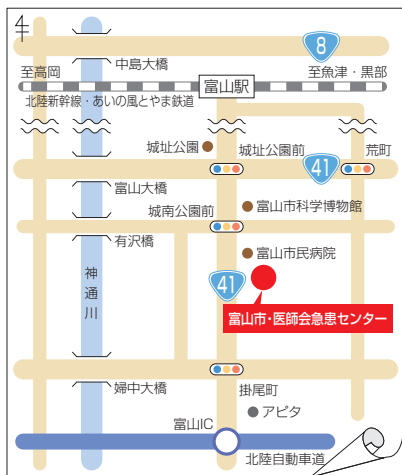
耳鼻いんこう科

日・祝日等 9:00~17:30

皮膚科

第1・2・4・5日曜 9:00~17:30

※日・祝日等日曜、祝日、お盆(8/14, 8/15)、年末年始(12/30~1/3)



● 診療科目 ●

小児科 内科 外科
眼科 耳鼻いんこう科
皮膚科



在宅当番医

診療時間：日曜・祝日等 9:00~17:00(滑川市地区)

※富山市地区では、小児科の在宅当番医は行っていません。

☆新聞で今日の当番医をチェックしましょう。

☆必ずしも小児科の先生がいるとは限りません。

高岡市急患医療センター

(高岡市本丸町7-1)

● 電話番号 ●

0766-25-7111

● 診療時間 ●

平日 19:30~22:30

(受付時間 19:15~22:15)

土曜 19:00~22:30

(受付時間 18:45~22:15)

日・祝日 12/30~1/3, 8/15, 16

9:00~17:00

(受付時間 8:45~16:45)

18:00~22:30

(受付時間 17:00~22:15)

● 診療科目 ●

小児科 内科 外科



※午後10時半以降の急患の場合は、その日の救急当番病院に行きましょう。当番病院は毎日変わりますので、センター前に救急当番病院を掲示するとともにテレホンサービスでも案内しています。

★テレホンサービス★

0766-25-7111 午後10時から利用できます



となみ

砺波医療圏急患センター

(砺波市新富町1-61)

● 電話番号 ●

0763-34-7744

● 診療時間 ●

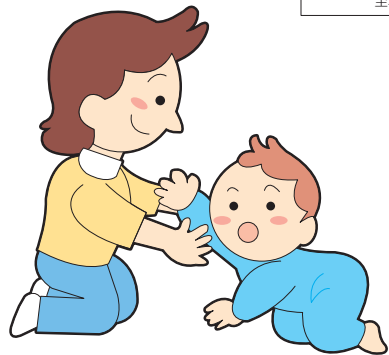
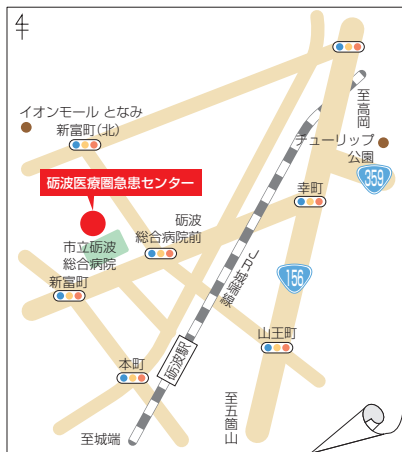
平日・土曜 20:00~23:00
(受付時間 20:00~22:30)

日・祝日 12/30~1/3
10:00~17:00
(受付時間 10:00~16:30)

20:00~23:00
(受付時間 20:00~22:30)

● 診療科目 ●

小児科 内科



にいかわ

新川医療圏小児急患センター (黒部市民病院内)

(黒部市三日市1108-1)

● 電話番号 ●

0765-54-2211

● 診療時間 ●

平日・土曜 19:00~22:00(※)
(受付時間 18:45~21:45)

日・祝日 12/29~1/3
9:00~12:00
(受付時間 8:45~11:45)

14:00~17:00
(受付時間 13:45~16:45)

19:00~22:00(※)
(受付時間 18:45~21:45)

● 診療科目 ●

小児科

※内科医が診療を担当する場合があります。

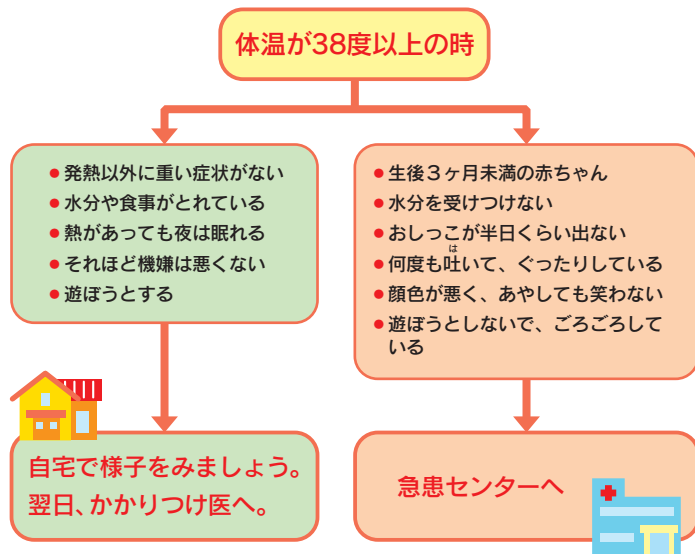


1 ねっ熱を出したとき

2 こんなときは どうすればいいの？



☆病状別に対応内容等については、皆様の判断の目安としていただくものです。不明な点などについては、かかりつけ医にご相談下さい。



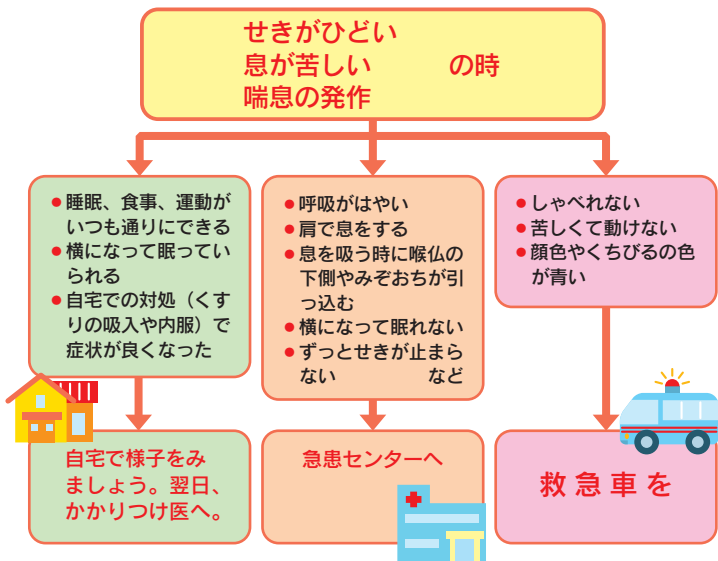
観 察 の ポ イ ン ト

- ・子どもは、お昼寝からさめた時や、夕方に外から帰ってきたときなどに熱を出すことが多いものです。ほとんどの熱は様子を見て大丈夫です。熱が出たからといってあわてずに、お子さんのからだ全体の様子をよく見て下さい。
- ・38℃以上の場合には注意が必要です。

※体温は、入浴・哺乳・食事の直後や泣いたり運動したりした後は高めですので、静かにしている時に測りましょう。

2

せき・息が苦しいとき、^{ぜんそく}喘息の発作がでたとき

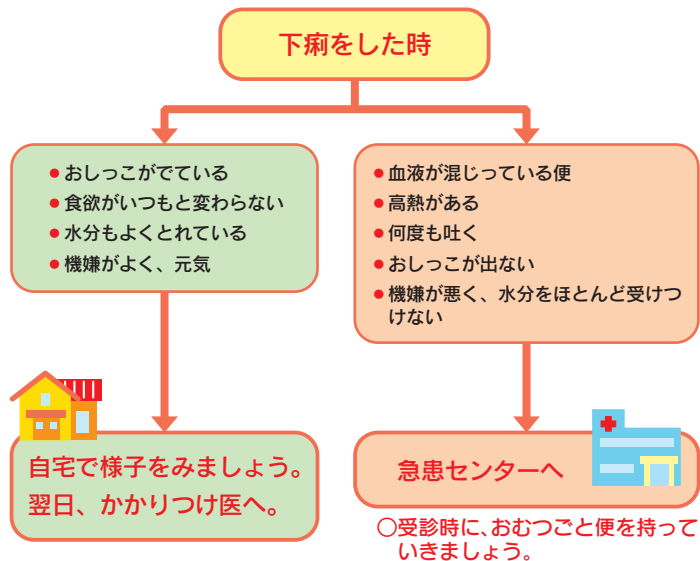


観察のポイント

- ・せきは、^{きかん}気管や^{きかんし}気管支にウイルス、^{さいきん}細菌、^{いぶつ}異物などが侵入したりするのを^{はらいよ}排除しようとする^{ぼうぎょはんのう}防御反応です。苦しみのないせきは心配ありません。
- ・次のような症状は呼吸困難の兆候です。急患センターへ行きましょう。
- ・呼吸がはやい
- ・走った後のように肩で息をする
- ・息を吸うときに胸がふくらまず、かえって肋骨の間や下、鎖骨の上、のどの下がくぼむ
- ・鼻の穴がヒクヒクする
- ・苦しくて横になれない

3

げり 下痢をしたとき



観察のポイント

- ・いつもの便と違うのはどのような点かよく観察してみましょう。
- におい
- 腐ったような臭い、すっぱい臭い
- 性状
- 血液や粘液が混じっているか、白い便（クリーム色の便）、水のよな便
- 1日の回数
- 機嫌はどうか／食欲はどうか／熱はあるか

4 は吐いたとき

は吐いた時

- 吐いた後はケロツとしている
- 水分がとれる
- 下痢や熱がなく、元気である

- 生後3ヶ月未満の赤ちゃん
- 何度も吐く
- 吐いた物に血液や胆汁(緑色)が混ざる
- ぐったりしている
- おしっこが出ない
- 唇や舌が乾いている
- 頭を強く痛がる
- 強く頭を打った
- 腹痛がひどい
(赤ちゃんなら痛そうに泣いている)



自宅で様子を見ましょう。
翌日、かかりつけ医へ。

急患センターへ



観察のポイント

回数はどうか、腹痛はあるか、頭痛はあるか、機嫌はどうか、食欲はあるか、下痢があるか、熱があるかを、よく観察して下さい。



5 おなかが痛いとき

おなかが痛い時

- すぐに軽くなって我慢ができる
- 洗腸や排便をしておさまって、元気にしている

- ぐったりしている
- 泣いてばかりいる
- おなかをかかめて痛がる
- おなかが痛くて歩けない
- おなかをさわると強く痛がる
- 吐いたりする
- 赤ちゃんの場合、激しく泣いたり泣きやんたりを繰り返す
- 便に血が混じる



自宅で様子を見ましょう。
翌日、かかりつけ医へ。

急患センターへ



観察のポイント

- 赤ちゃんがわけもなく繰り返し泣く時は、おなかが痛い可能性があります。
- よくある腹痛の原因としては次のようなものが考えられます。

乳児：「腸重積」^{ちょうじゅうせき}「そけいヘルニア」「便秘」

幼児：「腸重積」「急性胃腸炎」「便秘」

学童：「急性胃腸炎」「虫垂炎」「便秘」



6 けいれん(ひきつけ)を起こしたとき

けいれん(ひきつけ)を起こした時

- 熱にともなったけいれんが過去にあり、今回は5分以内の短いけいれんで、止まった後は意識がいつもと同じ状態に戻っている
- はじめてのけいれん
● けいれんが5分以上続いた
● 半日に2回以上けいれんが起こった
- けいれんが15分以上とまらない
● けいれんの後、ボーッととして呼びかけに答ええない



自宅で様子を見ましょう。翌日、かかりつけ医へ。

急患センターへ



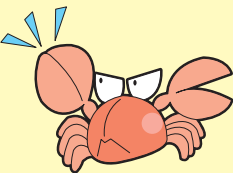
救急車を



観察のポイント

◆ けいれんとは？

運動に関係する神経の働きの異常により、からだ全体やからだの一部がつっぱったり、ピクピクしたり、だらっとしたりすることです。このような時は、呼びかけに反応しない(意識がない)状態であるのが一般的です。



7 頭を打ったとき

頭を打った時

- タンコブ以外の外傷がない
● 泣き止んだ後は元気にしている
- 打った後、しばらくの間意識がない状態があった(小さなお子さんでは、打った後すぐに泣けなかった)
● 頭の痛みが強い
● 吐き気や気持ち悪さが続く
- 意識が戻らない
● けいれんをおこしている
● ぐったりして元気がない



自宅で様子を見ましょう。翌日、かかりつけ医へ。

急患センターへ

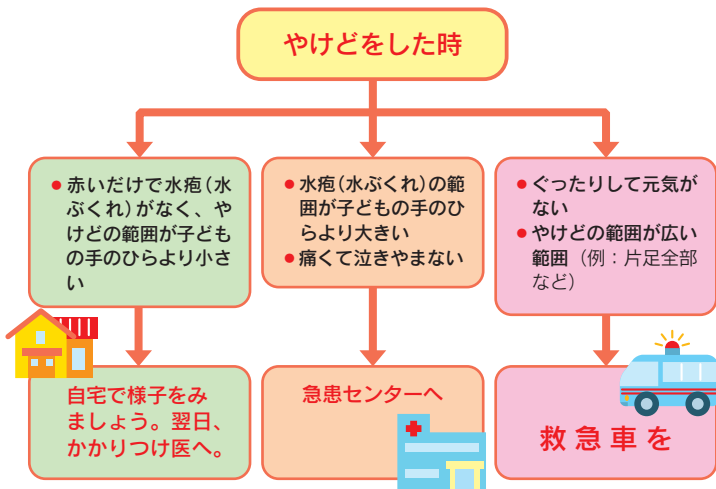


救急車を



観察のポイント

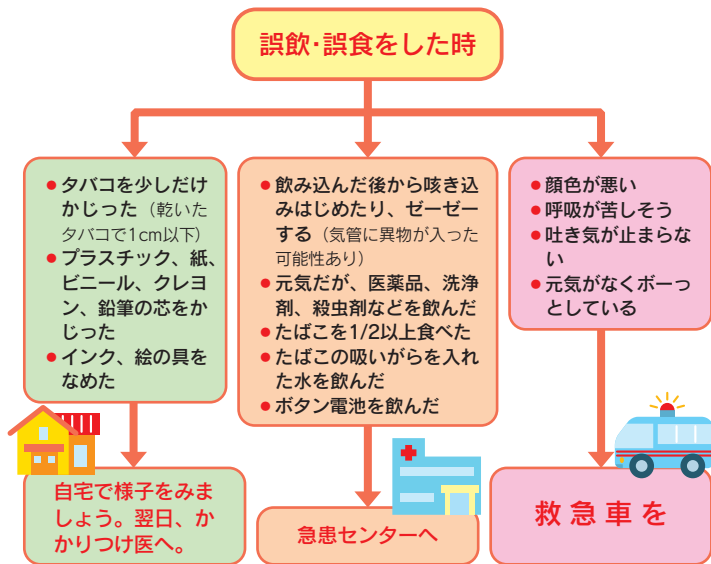
- ・ 頭痛や吐き気の有無、腫(黒眼)の大きさ、目や手足の動き
- ・ 頭の中に出血が起こると、頭を打った直後はなんともなくても、あとから生命に危険が及ぶことがあるので注意が必要です。
ボーッとしてきたり、吐くようになったらすぐに受診して下さい。
(頭を強く打っても、頭の骨に骨折がなく、意識障害もなく、目や手足の動きにも異常がなく、さらに頭を打ってから2日間異常がなければ、たいていは心配ありません。)



直ぐに流水(水道水)で冷やしましょう

観察のポイント

- やけどは、0～4歳児に多く、熱湯によるやけどが最も起こりやすいものです。また、使い捨てカイロやぬるい湯たんぽでも長時間あたると、低温やけどになることがあるので注意が必要です。
- やけどは範囲と深さが重要です。やけどの深さは、第1度～第3度に分類されています。
 - 第1度：皮膚の表面が赤くなっている時で、水疱(水ぶくれ)にはならない程度
 - 第2度：水疱(水ぶくれ)ができていような場合
 - 第3度：皮下組織まで達するやけどで、皮が黒く焦げていたり、白くなっているような場合



観察のポイント

- 子どもの事故で多い、誤飲・誤食による中毒は、ハイハイや、つたい歩きができるようになり行動範囲がグンと広がると、ちょっとした油断で起きてしまいます。ものによっては、少量でも生命に危険がありますので、子どもの周りに危険なものを置かないようにしましょう。(たばこ・電池・ピーナッツなど)
- まず、何を飲んだかという情報が大切です。医薬品、洗浄剤、消臭剤、殺虫剤などの場合は、受診の際に、その成分がわかるような説明書や箱、ビンなどを必ず持参して下さい。

3 その他



1 救急車の呼び方

● 救急車の呼び方



119番



に電話すると

あわてずにはっきりと次のことを話してください

- 火事と救急の区別 救急です。
- 住 所 ○市○町○番地です。
- 氏 名 名前は○○○です。
- 目 標 ○○中学校の東側です。
- 内容を具体的に ○○でけがをしました。頭を打って意識がありません。

2 その他の情報(1)



子ども医療電話相談 (#8000)

夜間における子どもの急な病気やけがなどの際に、どう対処したらよいのか、病院へ行った方が良いのか等、判断に迷ったときにご利用ください。

看護師(症状等によっては小児科医)から、適切な助言を受けられます。

局番なしの「#8000」又は「076-444-1099」

[平日] 19:00～翌朝9:00

[土曜] 13:00～翌朝9:00

[日曜・祝日] 朝9:00～翌朝9:00

※注意事項等

- ・明らかに重症な場合(呼吸や心臓が止まっている、大けがをしている等)は、直ちに119番通報してください。
- ・この電話相談は、医師が直接診療するものではなく、あくまでも家庭での一般的対処などに関するアドバイスですので、あらかじめご注意ください。



とやま医療情報ガイド

お近くの病院・診療所の検索や休日夜間急患センター及び休日・在宅当番医の案内を行っています。

スマートフォンでもご覧になれます。

<http://www.qq.pref.toyama.jp/qq16/qqport/kenmintop/>



2 その他の情報(2)



日本小児科学会のこのどもの救急ホームページも参考にしましょう。(対象年齢: 生後1ヶ月～6歳)

<http://kodomo-qq.jp/>



中毒110番

異物を飲み込んだ場合、応急処置が分からない場合は(公財)日本中毒情報センターに問い合わせてください。(情報提供は無料ですが、通話料は相談者の負担となります)

つくば中毒110番 029-852-9999
(365日24時間)

大阪中毒110番 072-727-2499
(365日24時間)

たばこ誤飲事故専用電話 072-726-9922
(365日24時間対応、自動音声応答による情報提供)



子育てほっとライン

電話 076-433-4150 (FAX共用)

相談員が子育ての不安や悩みにお答えします。
月曜～金曜 10:00～21:00

上記の時間外は、FAXと留守番電話で対応しています。

子育てメール相談24時間受付中

子育てネッ!とやま

検索



Memo

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

かかりつけ医をメモしておきましょう。日頃からかかりつけのお医者さんに相談できるようにしておくとう便利です。

緊急の時のためメモしておきましょう。

★ 緊急の場合の医療機関 (その1)

医療機関名

電話番号

診療日

診療時間

メモ

★ 緊急の場合の医療機関 (その2)

医療機関名

電話番号

診療日

診療時間

メモ

緊急の場合



このガイドブックは、平成17年3月に「小児救急医療ガイドブック作成委員会」のご協力をいただき作成したものの改訂版です。

小児救急 医療ガイドブック

(改訂第11版)

令和8年4月発行

編集発行／富山県厚生部医務課

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号

TEL 076-431-4111(代)